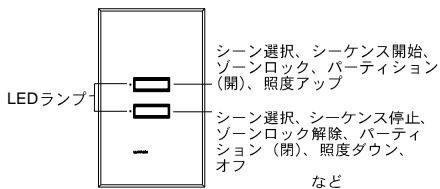
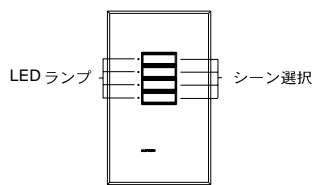


SG-2B	(2 ボタン)	SG-4SIR	(4 シーン)
SG-4B	(4 ボタン)	SG-4M	(マスター)
SG-4S	(4 シーン)	SG-4PS	(パーティション)
SG-4NRL	(4 シーン)		

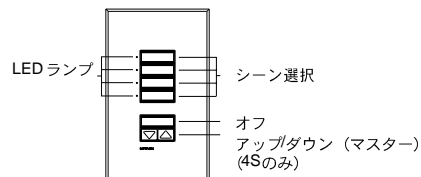
SG-2B (2 ボタン)



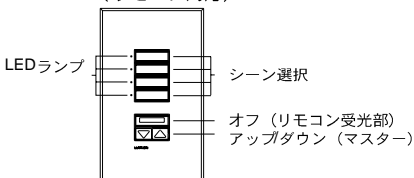
SG-4B (4 ボタン)



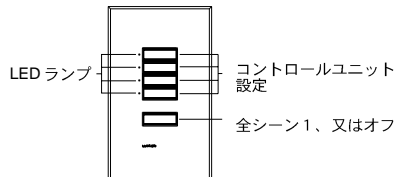
SG-4S (4 シーン + オフ + アップダウン) SG-4NRL (4 シーン)



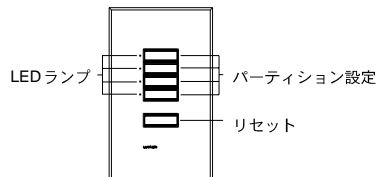
SG-4SIR (4 シーン + オフ + アップダウン) (リモコン対応)



SG-4M (マスター)



SG-4PS (パーティション)



本補助コントロールの回路は低電圧配線専用です。電圧はDC12V (グラフィック 3000シリーズ) 又は DC24V (グラフィック 4000シリーズ) を超えないようにしてください。本ユニットの取付け、配線にあたっては、国や地域の電気関連法規に従ってください。

注意!

- 補助コントロールの取付けにあたっては、電気工事の資格を有する方が行なうようにしてください。
- 高電圧 (100V) の電源線を低電圧端子に接続しないでください。作業者がケガをしたり、機器が故障するおそれがあります。
- グラフィックアイ補助コントロールは、低電圧配線でグラフィックアイ・コントロールユニットに接続してください。

配線について

■ システムの制限

- 1 システムあたり、グラフィックアイは 8 台まで
- 1 システムあたり、補助コントロールは 16 台まで
- 1 台のグラフィックアイ 3000シリーズ・コントロールユニットが電源を供給できる補助コントロールは 3 台まで
- 配線の長さは最長 600m (但し、太さによって変わります。)
- 使用温度は 0°C ~ 40°C まで (一般屋内専用)

■ 補助コントロールの配線

- GRX3000シリーズ: 当社推奨電線 GRX-CBL-346S をご使用いただくか、CVVS1.25mm² 2 芯を 1 本とベルデン 87761 を 1 本ご使用ください (最長150m)。
- GRX4000シリーズ: GRX-CBL-46L をご使用いただくか、CVVS3.5mm² 2 芯を 1 本とベルデン 87761 を 1 本ご使用ください (最長 600m)。
- 電源線: 1 番/2 番端子、DC12V~DC24V。
- 信号線: 3 番/4 番端子、シールド付きツイストペア。

- 2 番端子 (電源線) は、グラフィックアイ 3000シリーズのコントロールユニット間で接続しないでください。

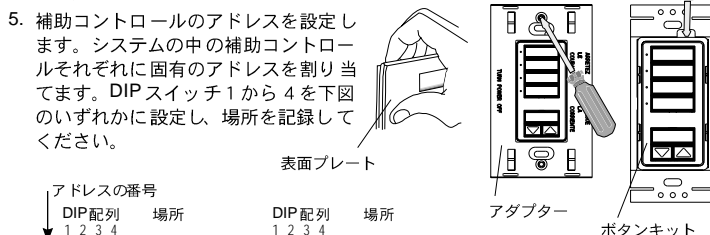
ユニットの取付け



警告: サーキットブレーカーをオフにしてください。作業者がケガをしたり、機器が故障するのを防ぎます。

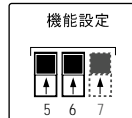
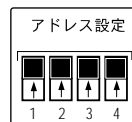
配線方法は、使用するグラフィックアイ・コントロールユニットの種類によって異なります。グラフィックアイ 3000シリーズと 4000シリーズとは、電源の制限や配線方法が異なります。グラフィックアイ・コントロールユニットの取付・取扱説明書も併せてご覧ください。

1. メインコントローラー及びサーキットセレクターの電源を切ってください。
2. 電線の被ふくを約10mmむいてください。
3. 表面プレートを取り外してください。
4. 図のようにアダプター (ついていないモデルもあり) 及びボタンキットを取り外してください。



アドレスの番号		表面プレート	
DIP 配列	場所	DIP 配列	場所
1	1 2 3 4	9	1 2 3 4
2	1 2 3 4	10	1 2 3 4
3	1 2 3 4	11	1 2 3 4
4	1 2 3 4	12	1 2 3 4
5	1 2 3 4	13	1 2 3 4
6	1 2 3 4	14	1 2 3 4
7	1 2 3 4	15	1 2 3 4
8	1 2 3 4	16	1 2 3 4

6. 機能を設定します。DIPスイッチの5と6 (場合によっては7も) を使って、裏面の「機能の設定」の表を参考にしながら設定してください。
7. 補助コントロールのタイプを設定します。DIPスイッチの7~9、又は8と9を使って、裏面の「補助コントロールのタイプの設定」の表を参考にしながら設定してください。
8. バックライトのオン/オフを選択します。ボタンに彫込みされた文字 (彫込みした場合) がうっすらと光ります (ボタン色が白とベージュの場合は、ボタン自体が光ります)。初期設定ではオンになっています。DIPスイッチ10を使ってオン又はオフにできます。



注: 赤外線受光ユニット (モデル番号に IR が含まれているもの) が部屋に一つしかない場合は、その補助コントロールは4つのシーンのどのグループを選択するように設定しても構いませんが、複数の赤外線受光ユニット及びコントロールがある場合は、全ユニットが同一のシーンを選ぶようにに設定されなければいけません。

機能の設定

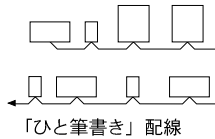
モデル	5 6 初期設定	5 6	5 6	5 6
SG-4S、SG-4SIR、SG-4B、SG-4NRL	シーン1~4	シーン5~8	シーン9~12	シーン13~16
SG-4PS	(該当しません)	(該当しません)	(該当しません)	(該当しません)
SG-4M	一番下のボタンが全ユニットをオンにするのみ	(該当しません)	(該当しません)	一番下のボタンが全ユニットをオフにするのみ

モデル	5 6 7	5 6 7	5 6 7	5 6 7	5 6 7	5 6 7	5 6 7
SG-2B	シーン1のオン/オフ	シーン9と10	シーン13と14	シーン16の選択ロックと解除	調光レベルの一時調節	パーティション開閉	ゾーンロック

補助コントロールのタイプの設定

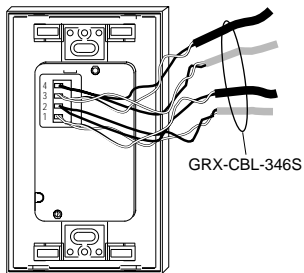
モデル	DIPスイッチの位置 7 8 9
SG-4S、SG-4B、SG-4NRL	
SG-4SIR	
SG-4PS	
SG-4M	
SG-2B	DIPスイッチ7の位置については「機能の設定」の表を参照。

9. 配線は「ひと筆書き（いもづる式）」としてください。（詳細はコントロールユニットに同梱されている取付・取扱説明書をご覧ください）補助コントロールの端子は1.25mm²の線を2本まで接続できます。

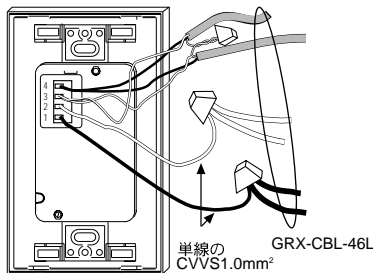


おもてのページの「配線について」の項も参考にしながら、以下のように配線してください。

グラフィックアイ 3000 シリーズのシステム配線

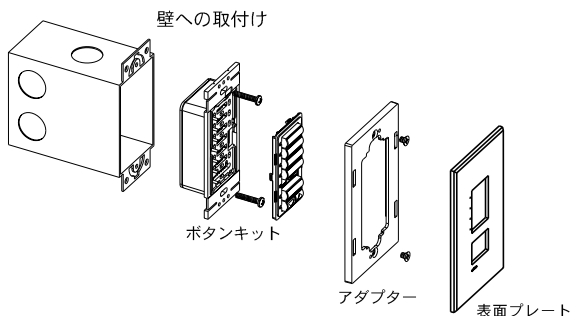


グラフィックアイ 4000 シリーズのシステム配線



端子番号	GRX-CBLを使用する場合 (ケーブルの色)	使用しない場合
1	黒	CVVS
2	赤	
3	紫	ベルデン 87761
4	白	

10. ユニットの図のように取り付け、最後に表面プレートをパチンと音がするまではめ込みます。

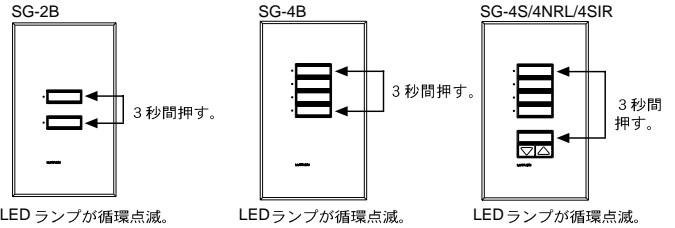


システムの通信

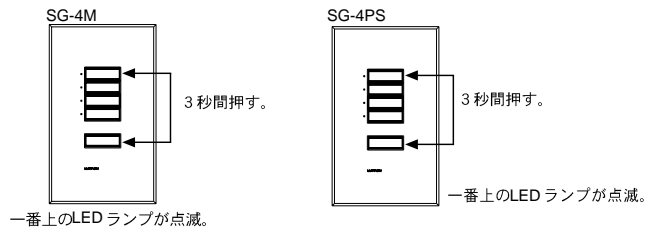
補助コントロールがコントロールユニットと通信するためには、それぞれの補助コントロールを、設定モードにセットし、「話し手」にする必要があります。

1. 補助コントロールを設定モードにします（一度に補助コントロールを1台ずつ設定してください）。

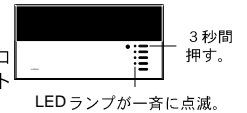
SG-2B、4B、4S、4NRL、4SIR の場合： ボタン（下図参照）を3秒間押ししてください。LEDランプが循環点滅します。



SG-4M、4PS の場合： ボタン（下図参照）を3秒間押ししてください。一番上のLEDランプが点滅します。



2. 補助コントロールに対して「聞き手」となるコントロールユニットを決定します。（コントロールユニットは必ずアドレス設定されていなければいけません。）



SG-2B、4B、4S、4NRL、4SIR の場合： 一番上のボタンを3秒間押ししてください。LEDランプが一斉に点滅します。補助コントロールに対して「聞き手」となるコントロールユニット全てに同様の設定をしてください。

注：「聞き手」となっているコントロールユニットを解除するには、補助コントロールを設定モードにし、「聞き手」のコントロールユニットのオフボタンを3秒間押しして、LEDランプの点滅を止めてください。

SG-4M、4PS の場合： コントロールユニットはそれぞれのボタンに対して「聞き手」になります（補助コントロール全体に対してではなく）。補助コントロールのいずれかのボタンを押せば LEDランプが点滅します。その後、コントロールユニットの一番上のボタンを3秒間押ししてください。LEDランプが一斉に点滅します。補助コントロールの各ボタンに対して「聞き手」となるコントロールユニットそれぞれに、同様の設定をしてください。

注：「聞き手」となっているコントロールユニットを解除するには、補助コントロールを設定モードにし、ボタンを押し、「聞き手」のコントロールユニットのオフボタンを3秒間押しして、LEDランプの点滅を止めてください。

3. 設定モードを解除します。上記1で押したボタンを3秒間押しして、LEDランプを消してください。

限定保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用にあたっては、不具合のあるユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細はルートロンアスカ株式会社までご連絡ください。（郵便番号 107-0052 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和南館ビル4階）
本保証は単一の明文規程とし、商品化の黙示保証及び日本の民法（瑕疵担保）のもとの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取り付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社が、ユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接または間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。
本製品は、以下に示すひとつ又は複数の米国の特許により保護されています。4,835,343、4,924,349、4,954,768、DES 422,567、DES 436,930 及びこれらに対応する米国外の国の特許。
Lutron 及び GRAFIK Eye は登録商標です。seeTouch は Lutron Electronics Co., Inc. の商標です。
© 2003 Lutron Electronics Co., Inc.

www.lutron.com

米国本社
Lutron Electronics Co. Inc.
Tel: (610) 282-3800
Fax: (610) 282-3090

日本本社
ルートロンアスカ株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20
第16興和ビル南館4階
Tel: (03) 5575-8411
Fax: (03) 5575-8420
フリーダイヤル: (0120) 083417
E-mail: asuka@lutron.com

商品型番	SG-
保証期間	お買い上げより1年間
お買い上げ日	
取扱販売店印	

Lutron Electronics Co., Inc. Made and printed in U.S.A. P/N 030-73106 Rev.A 2/03